

「研究データ利活用協議会」 設立の趣旨

国立情報学研究所 教授
ジャパンリンクセンター運営委員会 委員長
研究データ利活用協議会 会長
武田 英明

「研究データ利活用協議会」について

【目的】

わが国のオープンサイエンス
の実現に寄与



- ・研究データ利活用
- ・研究データにおけるID登録・活用

【経緯】

- ・ジャパンリンクセンターで行った「研究データへのDOI登録実験プロジェクト」(2014年10月～2015年10月)にて分野を横断した研究データの担い手が集まった。
- ・データ利活用に係る議論をさらに促進するため、2016年6月に「研究データ利活用協議会」設立。

【会長】武田英明(国立情報学研究所 教授)

【機関参加】

JST

NIMS

NII

NDL

NICT

AIST

(+随時募集)

【個人参加】

(+随時募集)

【事務局】

ジャパンリンクセンター
事務局

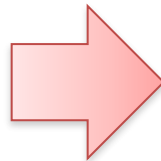
*「機関参加」の機関が、分担して下記ミーティング等を自律的に企画・運営

【実施内容】

研究会(年3～4回程度)

MLを介した情報交換(随時)

報告会(年1回程度)



一般の研究データ関係者

オープンデータのマインド醸成

政策立案担当者

国の政策への反映



※2016/07/26にキックオフミーティング開催

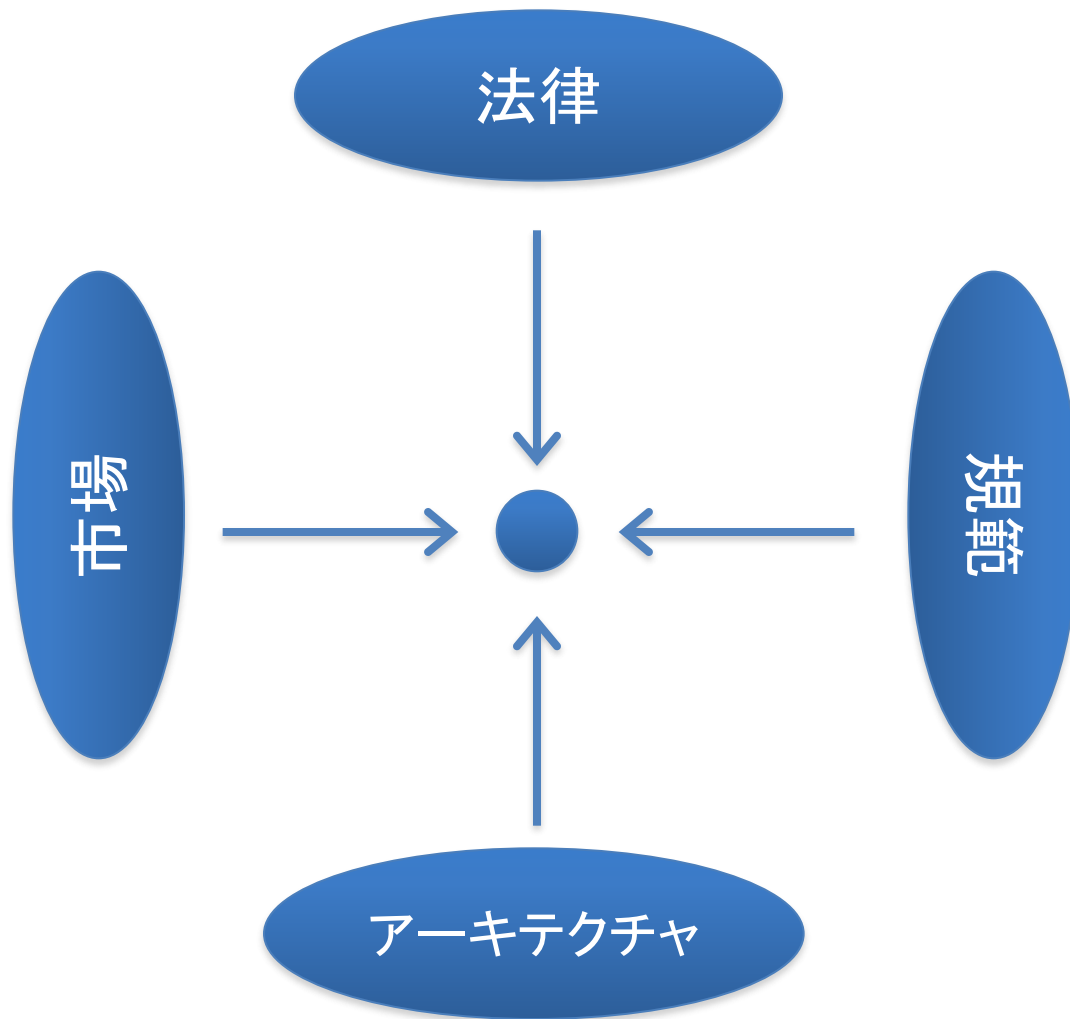
オープンサイエンス

- なぜオープンにするのか -

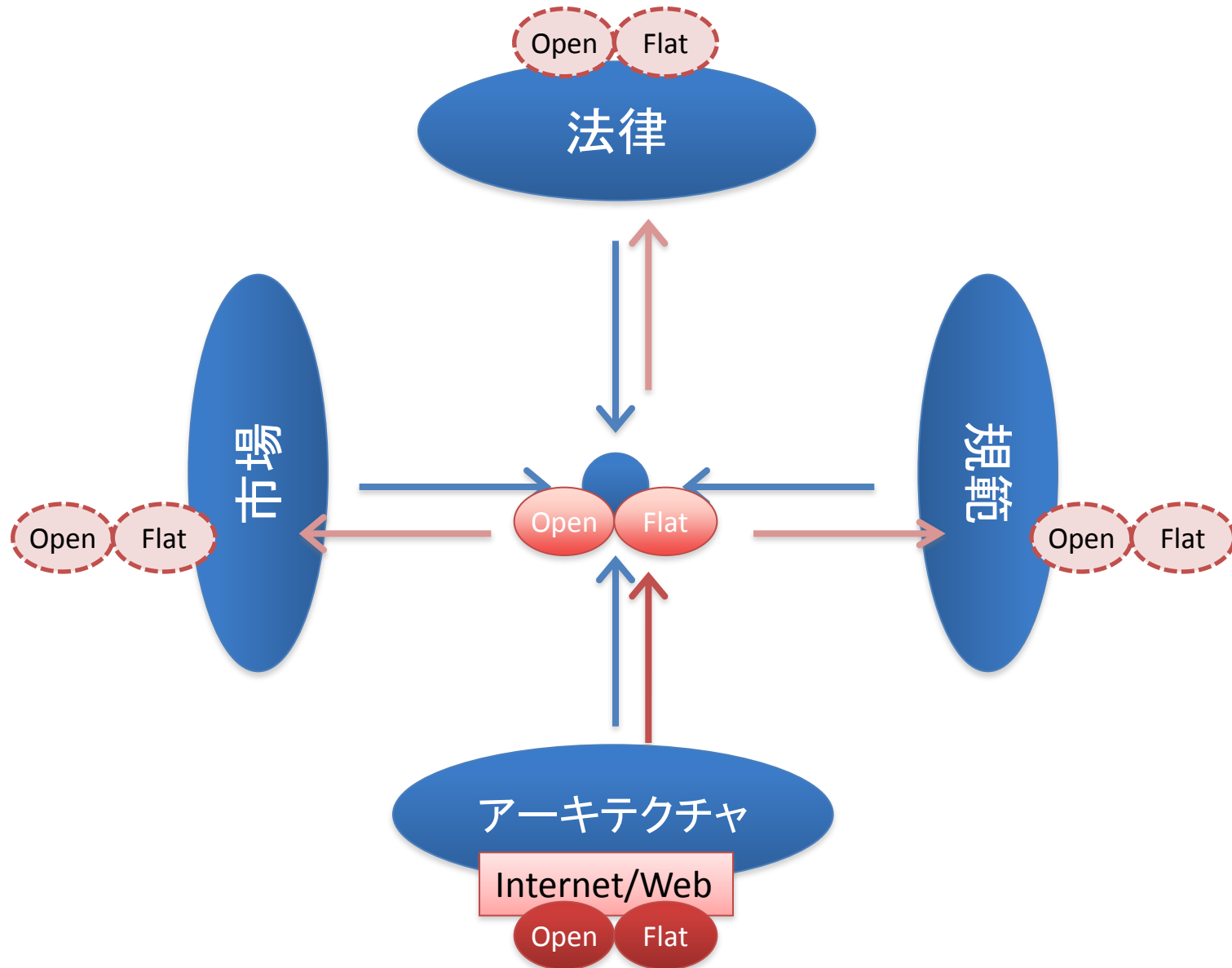
- 社会的要請
 - 社会での成果の共有、知識の共有
 - 公的資金の公共性のため
 - 例：研究資金助成機関のオープンデータポリシー
- 研究のオープン性
 - 研究の発展性のため
 - “巨人の肩に乗る”
 - 再現性担保のため

なぜいまオープンサイエンスなのか

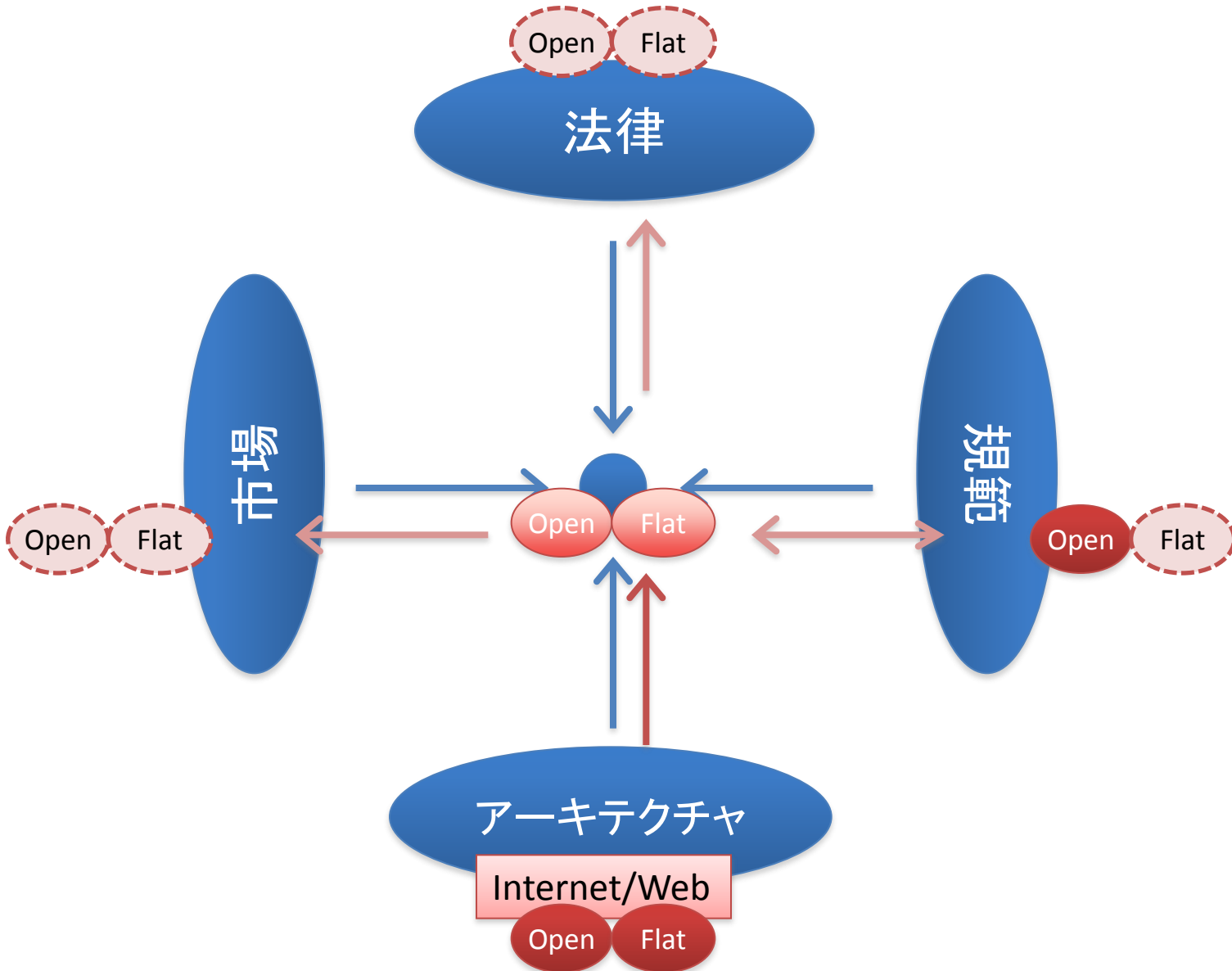
社会に対する4つの規制の様相



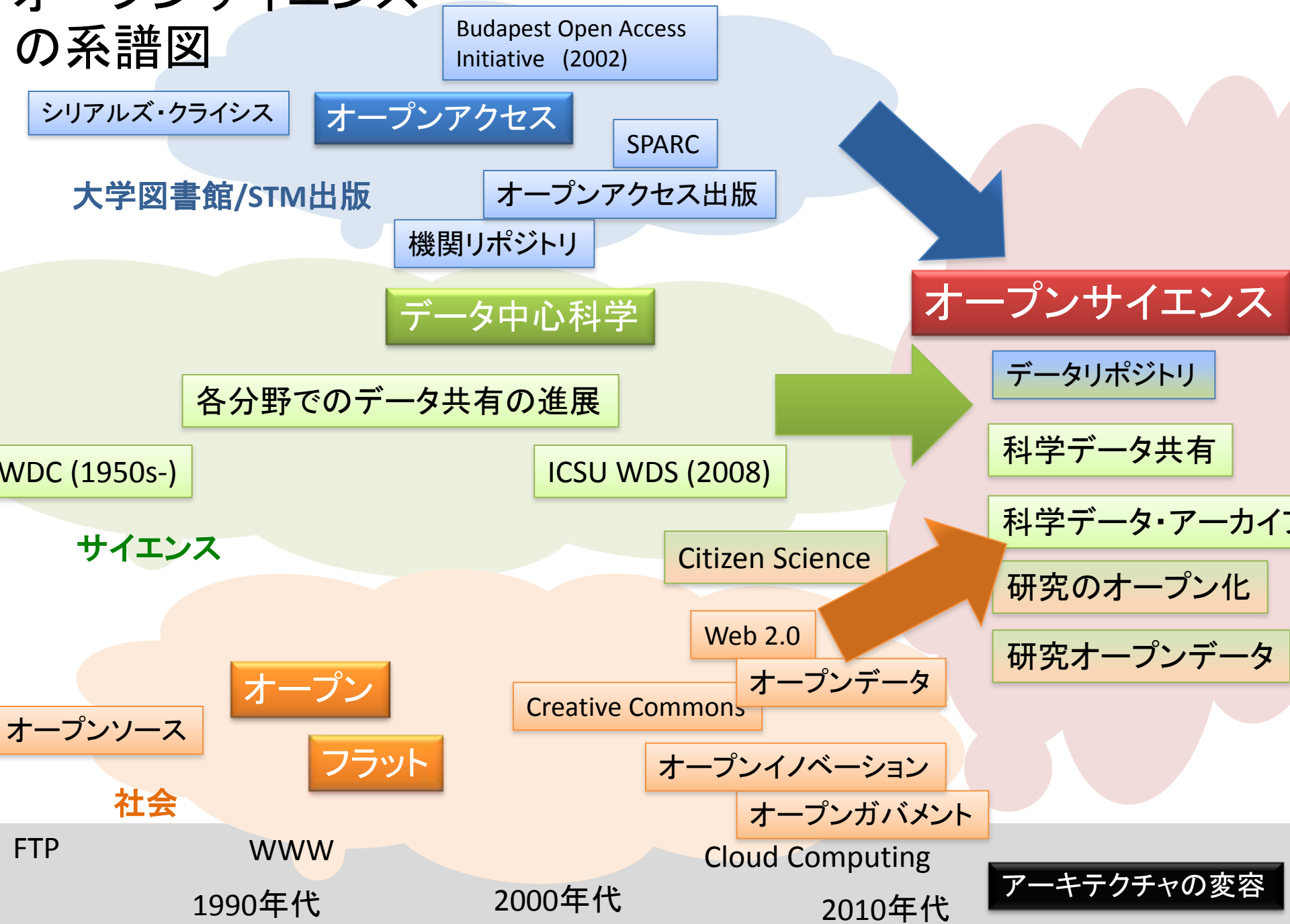
Internet/Webによるアーキテクチャの変容



サイエンスの変容



オープンサイエンス の系譜図

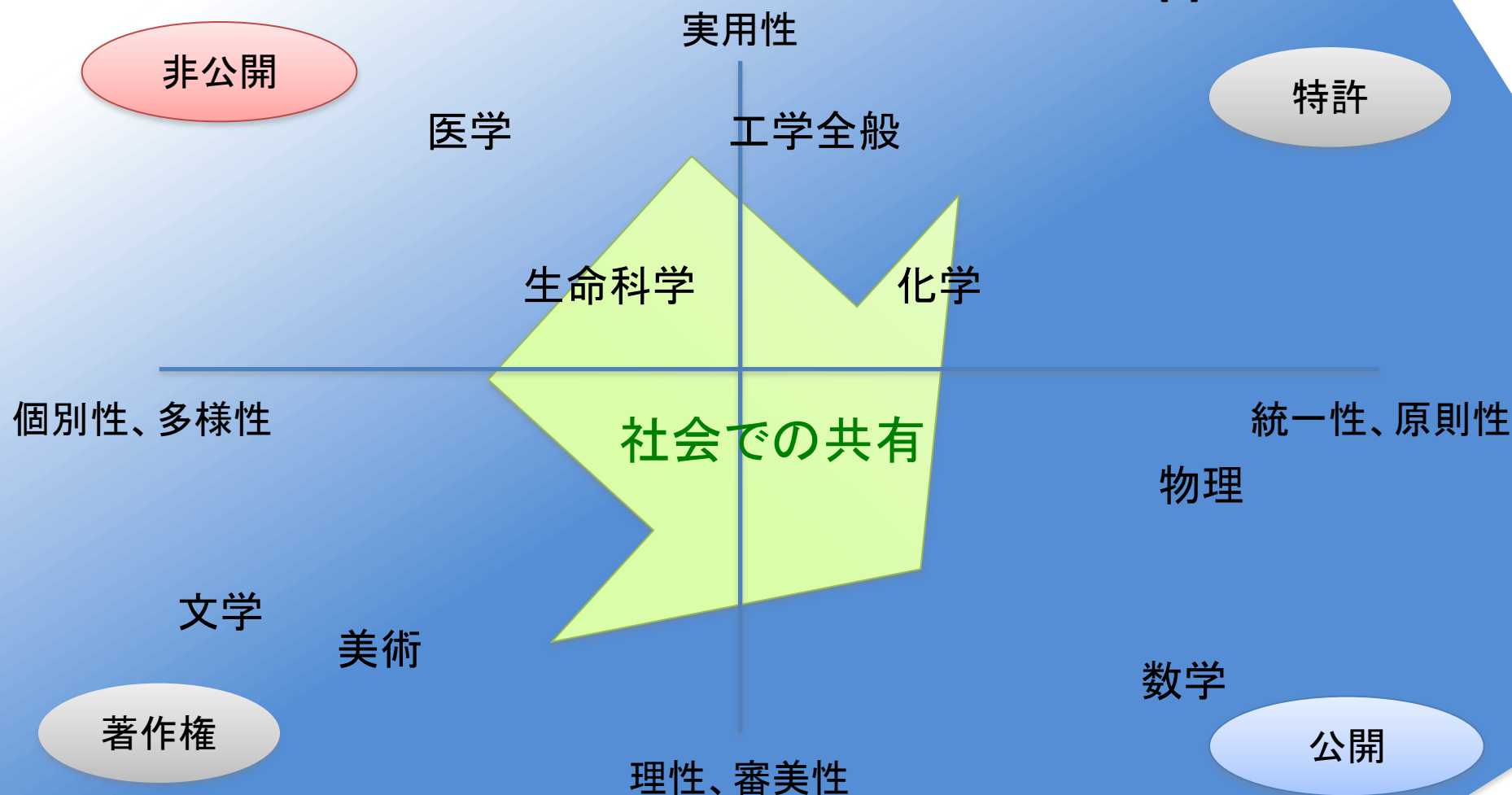


科学でのデータ共有

- 分野ごとのデータ共有
 - 天文学
 - 素粒子物理学
 - 生命科学
 - 地球惑星科学
 - 生物多様性
 - 社会科学
 - ...
- 分野ごとにデータ共有の特性が違う
 - 共有／公開
 - データ量
 - 集中／分散

分野による情報・データの共有可能性

[1]を元に筆者が改変



[1] 有田正規: バイオインフォマティクスの現状とデータシェアリングの可能性について、「データシェアリングを利用した科学技術」に関する勉強会 開催記録 第2回 2015/4/1, 文部科学省・科学技術振興機構

本協議会が目指すこと(私見)

- 分野を超えた共通の理解をつくること
 - Internet/Web化と科学の関係の仕方について
 - コンピュータ科学 vs. 科学諸分野
 - 研究分野間の差異・共通性
 - (自然)科学諸分野間
 - 自然科学 vs. 社会科学・人文科学
 - 組織や制度、社会への影響
- 実践の共有
 - DOI
 - メタデータ
 - リポジトリ

「研究データ利活用協議会」入会のご案内

開催内容：	➤ 研究会（ゼミ形式の勉強会。話題提供者による報告とディスカッション。）（年3回程度） ➤ 報告会（一般に対する上記研究会の成果発表）（年1回程度） ➤ メーリングリストを活用した情報交換
スコープ：	研究データそのものや、研究データへの識別子の登録や活用
入会形態：	■「機関参加」の場合 ✓ 持ち回りで「研究会」や「報告会」の企画、運営をできる。 ✓ 「研究データ利活用協議会」の会員である旨を公表することに同意する。 ■「個人参加」の場合 ✓ 研究データの利活用に興味があること。 ✓ 「研究データ利活用協議会」会員リストに、氏名、所属、任意で研究者ID (ORCID ID、researchmap IDなど) を公表することに同意する。

☆ 詳しい情報は、ジャパンリンクセンター webサイトでご覧いただけます。

https://japanlinkcenter.org/top/index.html#top_kyogikai

「研究データ利活用協議会」直近の公開イベント



日程：2016年11月3日（木・祝）～6日（日）

会場：東京・お台場地区

「研究データ利活用協議会」にて、企画を提供し、採択されました！

「研究データ利活用協議会」の公開シンポジウムを開催！

【開催日時】 2016年11月4日（金） 13:30-15:00（受付開始 13:00）

【会場】 A会場（日本科学未来館） 7階会議室2

プログラムなどの詳しい情報は、決まり次第、
ジャパンリンクセンター web サイトにて、ご案内を差し上げます。

みなさまのご参加をお待ちしております。

みなさまのご入会をお待ちしております。

「研究データ利活用協議会」運営委員会 一同



本日のディスカッション

- アンカンファレンス形式です。
- 3ラウンド(2回席替え)します。
- テーマは
 1. 研究データ利活用の素晴らしい未来とは
 2. 研究データ利活用の推進で困っていること
 3. みなさんの取り組んでいること、取り組もうとしていること